

早稲田大学整数論セミナーの予定 (2021年度 第3回)

日時：2021年5月7日（金）16:30～18:00

場所：Zoom ミーティングによるオンライン開催

講演者：原 隆（津田塾大学）

タイトル：CM 体上の p 進アルティン L 関数について

アブストラクト：CM 体上のアルティン L 関数の臨界値を補間する (多変数) p 進 L 関数の構成の概略について解説する。総実代数体上の p 進アルティン L 関数は Ralph Greenberg (1984, 2014) によって構成された古典的な対象であるが、Greenberg の構成を CM 体の場合に安直に拡張しようとする (主に CM 体の p 進ヘッケ L 関数が多変数関数であることに起因する) 新しい現象が幾つも観察される。本講演では、アルティン L 関数の定義およびその基本性質の解説から始め、総実代数体の場合の構成と対照させながら CM 体の場合に新たに生じる難しい / 面白い現象を浮き彫りにした上で、問題の解決の方針を時間の許す限り紹介したい (落合理 [大阪大学] との共同研究)。